

地域振興推進費事業計画・自己評価書

令和8年3月30日

| | | | | | | | |
|---------------------------|---|--|---------|--------------------|--------------------------|---|--|
| 提出区分 | 実績 | 整理番号 | 1 | 課題区分 | C | | |
| 横断的な課題 | 木曾らしさを活かした観光振興／地域防災力・減災力の強化 | | | | | | |
| 地域重点政策 | 木曾らしさを活かした観光振興／地域防災力・減災力の強化 | | | | | 木曾地域振興局 | |
| 実施機関 | 木曾地域振興局総務管理・環境課 | | | 担当課 | 所属 | 木曾地域振興局 総務管理・環境課 | |
| 事業名 | 国定公園化に向けた御嶽山魅力発信及び御嶽山安全対策事業 | | | | 電話 | 県民生活担当：0264-25-2213 環境係：0264-25-2234 | |
| | | | | | E-mail | 県民生活担当：kisochoi-kenmin@pref.nagano.lg.jp 環境係：kisochoi-kankyo@pref.nagano.lg.jp | |
| 事業の概要 | 目的 (目指す姿) | <ul style="list-style-type: none"> 御嶽山の国定公園化に向けた機運醸成・観光振興を推進し、地域住民、関係者が一体となって御嶽山を含む木曾路の魅力発信することにより、地域振興に繋げる。 御嶽山の火山防災力を向上させ御嶽山の安全対策を着実に進めることにより、木曾地域の自然災害に対する地域防災力・減災力を高める。 | | | | | |
| | 現状と課題 | <p>1 御嶽山の国定公園化に向けた機運醸成</p> <p>(1)現状 御嶽山の国定公園化については、昨年度環境省への申出が行われた。手続きが順調に進んだ場合、今年度末の国定公園指定が想定されるが、それに向けて一層地域住民の熱意を高める必要がある。また、国定公園化を大きな観光振興の機会とするため、国定公園指定前から県内外に向けた広報活動を行うことが重要である。</p> <p>(2)課題 昨年度までの事業で一定の成果を得ているが、国定公園化について知らない、関心がない地域住民も多い。</p> <p>2 火山防災対策</p> <p>(1)現状 臨時情報発表時における登山者等に向けた情報発信の在り方が未整理。</p> <p>(2)課題 「臨時情報」は火山活動の活発化が顕著になった場合に気象庁が発表する情報。危機管理上は、臨時情報が発表された場合、登山者等に登山を控えるなどの周知を積極的にしたいところだが、適切に情報発信をしなければ木曾地域への観光客等の減少(風評被害)を招く。経済と防災の両立を図った適切な情報発信が必要。</p> | | | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | <p>1 御嶽山の国定公園化に向けた機運醸成</p> <p>(1)国定公園化ポスターを作成し、公共施設等に掲示することで、地域住民に国定公園化を意識してもらう。また、アルクマを活用したノベルティを作成し、地域振興局で開催する各種フェア・イベントの機会に来場者に配布することで、県内外問わず広くPR活動を行う。</p> <p>(2)国定公園化チラシ、卓上広告、国定公園化PR動画を作成し、木曾郡内住民、事業者に対して国定公園化の更なる機運醸成を図る。</p> <p>2 火山防災対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 危機管理、観光、自然保護の担当部署がともに火山防災の先進地視察を行い、火山防災に係る知識を部局横断的に学ぶことで、登山者等の安全に配慮しつつも観光等の推進に寄与する効果的な情報発信の在り方を検討するうえでの一助とする。 | | | | | |
| 事業期間 | 令和7年8月 | | ～ | | 令和8年3月 | | |
| 事業費等 | (単位：円) | | | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | | 計画(実績)額 | 備考 | | |
| | 御嶽山国定公園化PR (主担当：環境係) | 需用費(啓発物品費) | | 116,160 | アルクマデザインコースター製作費116,160円 | | |
| | | 委託費(ポスター制作) | | 52,250 | 国定公園化推進ポスター制作費52,250円 | | |
| | | 需用費(チラシ印刷) | | 86,460 | 国定公園化推進チラシ印刷費86,460円 | | |
| | | 需用費(卓上広告用紙代) | | 4,500 | 国定公園化卓上広告印刷用紙代4,500円 | | |
| | | 委託費(動画作成) | | 60,500 | 国定公園化PR動画作成60,500円 | | |
| | | 使用料(卓上広告コピー使用料) | | 19,141 | 国定公園化卓上広告等コピー使用料 | | |
| 御嶽山火山防災対策 (主担当：県民生活担当) | 火山防災先進地視察・御嶽山周知に係る旅費等 | | 197,800 | 先進地視察・観光イベントでの広報活動 | | | |
| | 火山防災先進地視察に係る使用料(レンタカー) | | 22,359 | レンタカー借上げ(1日) | | | |
| 合計 | | | | 559,170 | | | |
| 指標状況及び達成 | 成果指標 | | | 目標値 | 成果 | 達成状況 | |
| | 県HP内に新設する御嶽山国定公園化特設サイトへのアクセス数(月平均) | | | 200件 | 540件(270%) | ● 達成 | |
| | 御嶽山安全登山啓発活動参加者数 | | | 30名以上 | 78名 | ○ 一部達成 ○ 未達成 | |
| 事業実績・成果 | <p>特設サイトへのアクセス数が令和8年1月以降月900件以上と急増していることから、ポスターの掲出や卓上広告の配布は地元への周知に効果的であったと思われる。</p> <p>御嶽山安全登山啓発活動においては、視察先の取組を参考としつつ、臨時情報等の火山情報や避難経路の周知、ヘルメット着用等の促進などの啓発を実施した。また、8月26日の「火山防災の日」には、岐阜県及び長野県が合同で啓発活動を実施した。</p> | | | | | | |
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> 御嶽山が国定公園指定された後は、国定公園を活用した観光振興を推進するとともに、地元の事業者や地域住民が主体的にイベントの企画、商品開発・販売を進め、御嶽山国定公園と日本遺産木曾路を両輪とした木曾圏域全体の振興を図る。 視察先では、外国人観光客・登山者を対象として、ビジターセンター等において外国語による火山情報等の周知が実施されていた。しかしながら、情報量が過度となる場合、周知を目的とする重要事項が十分に伝わらないおそれがある。このため、木曾地域においては、外国人観光客・登山者に対し、立入規制情報及び噴火警戒レベル等の重要事項に重点を置いた外国語による周知徹底を図る。 | | | | | | |